



大阪府立豊中高等学校能勢分校 チーム SATOYAMA

大阪府豊能郡能勢町上田尻580番地

能勢モデルを世界へ ～課題を魅力に～



Action

私たちの活動のテーマは「消滅可能性都市全国24位の能勢町が課題先進地域であることが、逆に魅力である」です。その課題とは能勢町に起こっている様々な問題、例えば、少子高齢化、里山の荒廃、地域産業の担い手不足などです。「チームSATOYAMA」は「里山留学生」と能勢町育ちの生徒がチームを組んだものです。「里山留学」とは、能勢町・能勢分校で今年度から始まった山村留学制度です。里山留学生を中心とする「チームSATOYAMA」は、能勢町の伝統産業、芸能、農業などを学ぶことで能勢の課題解決を考えます。

生物多様性全国1位である能勢の里山保全を目的に、能勢町の伝統産業「菊炭」、能勢町発祥である「銀寄栗」に焦点をあて、先輩方の学びを継承し、地域住民、能勢町職員、卒業生、地域おこし協力隊の方々と共に活動を進めています。能勢町における課題を魅力に変換していくこのプログラムを「能勢モデル」として広く発信し、次世代へ継承していくことをめざします。